

2015年02月23日

報道関係各位

学校法人成城学園

**学園創立者・澤柳政太郎生誕 150 年  
学園創立 100 周年事業  
学園大講堂「澤柳記念講堂」として生まれ変わりました。**

学校法人成城学園（東京都世田谷区 理事長：渡 文明）は、学園創立者・澤柳政太郎生誕 150 年（1865 年 4 月生）に当たる 2015 年、学園創立 100 周年事業の一環として学園大講堂を大幅改修し、「澤柳記念講堂」としてリニューアルしました。

成城学園最初の大講堂は「母の館（かん）」（1928 年 2 月落成）でした。その後、学園創立 50 周年を機に「五十周年記念講堂」（1967 年 3 月落成）として建て替えられ、いずれも学園の「顔」として長く愛されてきました。

澤柳が松本市出身であることから、長野県のカラマツ 22 t を内装材に使用し、ロビーには同じく長野県産材に掘り込んだ澤柳直筆の書（複製）を掲げ、学園の「顔」に相応しい、伝統と品格ある建物となりました。



**建物概要**

床面積 6,264 m<sup>2</sup>  
階数 地下 2 階、地上 3 階  
建物高さ 14.4m（設計 GL より）  
構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

**主要用途 講堂**

座席数 1,570 席（最大使用時）  
卒業式、入学式、コンサート等

**学園最初の大講堂 母の館(かん)**

成城学園における「三位一体」とは、学校、生徒、保護者の三者が互いに協力して理想とする教育を目指していくという意味で捉えられ、創立時から実践してきました。その象徴といえるのが学園初の大講堂「母の館」です。

1926 年に成城高等学校（7 年制）が開校し、「第 1 回生の卒業までには講堂がほしい」という思いから、母親たちが中心となり「釘一本板一枚でも持ち寄ろう」を合言葉に寄付活動を行い、当時としてもモダンな講堂ができたのです。講堂は母親たちへの感謝をこめて「母の館」と名付けられました。これが澤柳記念講堂の前身です。

本件に関するお問い合わせ

学校法人成城学園 〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20  
企画広報部 TEL 03-3482-1092 FAX03-3482-1489 HP [www.seijogakuen.ed.jp/](http://www.seijogakuen.ed.jp/)  
E-mail [kikaku@seijo.jp](mailto:kikaku@seijo.jp)